

氏名（ふりがな）：木村昌人

英文表記：Kimura Masato

現職の所属・役職：関西大学 客員教授

英文表記：Visiting Professor of Kansai University

専門分野：グローバルヒストリー、文化交渉学、日米関係史

主たる研究テーマ：アジア太平洋地域における日本人実業家の活動、渋沢栄一研究

略歴（学歴・職歴）：

1989年3月 慶応義塾大学大学院法学研究科（政治学専攻）博士後期課程修了、法学博士

1990年4月～1994年3月 関東学園大学法学部助教授

1994年4月～1999年10月 東洋英和女学院大学人文学部助教授

1997年4月～1999年10月 東洋英和女学院大学社会学部教授

1997年7月～1998年3月 スタンフォード大学アジア太平洋研究センター客員研究員

2000年1月～2002年3月 財団法人渋沢青淵記念財団竜門社リサーチフェロー

2000年6月～2002年5月 ハーヴァード大学ライシャワー日本研究所客員研究員

2001年1月～2001年6月 ミズーリ州立大学セントルイス校客員教授

2002年4月～2015年3月 公益財団法人渋沢栄一記念財団研究部長

2003年4月～2006年9月 文京学院大学経営学部教授

2015年4月～2017年8月 公益財団法人渋沢栄一記念財団研究主幹

2019年3月 関西大学大学院東アジア文化研究科 論文博士(文化交渉学)

2019年4月～ 現職

主たる著書・論文等（5点以内）：

『外国人特派員 こうして日本イメージは形成される』、(田所昌幸との共著)、日本放送協会出版、第2章、終章を担当、1998年。

『実業家とブラジル移住』、(渋沢栄一記念財団研究部編)はじめに、第7章、謝辞—あとがきにかえて担当、不二出版、2012年。

*Tumultuous Decade: Empire, Society, and Diplomacy in 1930s Japan*, edited by Masato Kimura and Tosh Minohara, University of Toronto Press, 2013.

Shibusawa Eiichi's View of Business Morality in Global Society, *Ethical Capitalism: Shibusawa Eiichi and Business Leadership in Global Perspective*, Edited by Patrick Fridenson and Kikkawa Takeo, Chapter 6, University of Toronto Press, 2017, pp.121-143.

『渋沢栄一 日本のインフラを創った民間経済の巨人』、(単著)、ちくま新書、筑摩書房、2020年。